

①めざす将来像

健康で元気な人づくりとわくわくするきれいなまちづくり！

②-A 将来像を実現するためにおこなった活動

- ・ 「元気なまちづくり」は「健康で元気な人々がくらす」ことが原点として、わたしたちのくらす地域と店舗の所在する鹿児島市、霧島市、薩摩川内市のまちづくり活動に積極的に参加してまいります。
- ・ とくに鹿児島市の山形屋が所在する天文館地区は「We Love 天文館」という協議会が発足され3年が経過し、地域を盛り上げる様々なイベントやまちの美化活動へ向けて、清掃活動が行われており、企業・労組ともに積極的に活動に参画してまいります。
- ・ 鹿児島県には多くの島があり、離島は過疎化と高齢化が急速に進んでおります。過疎と高齢化が進んでいる離島で生活をされる方々の暮らしを考えてみます。

【実行委員会の具体的な活動と行動計画】

- ◎鹿児島は「WeLove天文館協議会」の活動へ積極的に参加する。(清掃、イベント協力・参加等)
- ◎霧島市、薩摩川内市についてはまちづくりの取り組みについての情報収集を行う。
- ◎離島に関する情報収集をおこない、どのような地域活動が行われているかの情報収集を行う。
- ◎まちづくりの取り組みとして先進事例の情報収集を行い、視察をおこなう。

②-B 地域コミュニティを活性化させるためおこなっている活動

- ・ WeLove天文館協議会（現在企業とともに参画している組織）
- これから関わりを予定している団体・組織
- ・ ㈱まちづくり鹿児島・(財)薩摩川内市まちづくり公社・霧島市まちづくり青年協議会・NPO 日本を美しくする会掃除に学ぶ会等

③まちづくり活動を実践する上での課題（人員・経費・時間等）

- ・ どの団体との関わりを持ち、どこまで入り込んでやっていくか（自分の時間をどこまで使えるか）
- ・ 活動を継続的にやっていく為のメンバーや参加者の意識づくり
- ・ 参加者を増やして行く為の魅力ある活動と組合員への周知

④まちづくり活動を通じて浮き彫りになった地域課題

- ・ 天文館周辺の空店舗の増加と川内山形屋周辺はそれ以上にシャッター通となっている実態
- ・ 中心市街地への来街者の減少（特に週末の来街者が減少し続けている）

※今後地域まだまだ山積している課題を把握していきどのような解決策がとれるか模索していきたい。

⑤ ④で発生した地域課題の解決に向けた解決策

- ・ 現在空店舗となっている建物を、行政の力も借りながら空室を減らす取り組み（家賃・開業資金等）
- ・ 駐車場対策（郊外店は終日無料で雨や櫻島の降灰に対応する屋内駐車場スペースも充実している）
- ・ 行政に対して県連合や地協を通じての政策制度要求